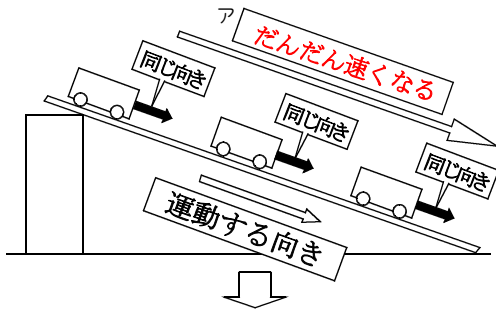


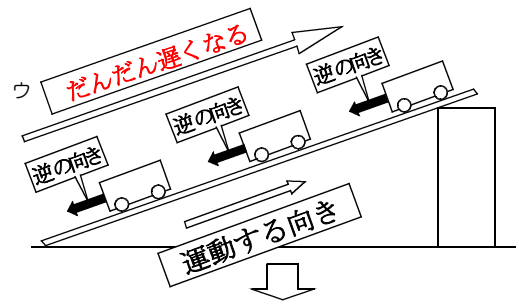
# 斜面を上る台車の運動

斜面を下る運動



イ 台車の運動の向きと 同じ向きに常に同じ大きさの力 がはたらき続けるとき台車の速さは だんだん速くなる

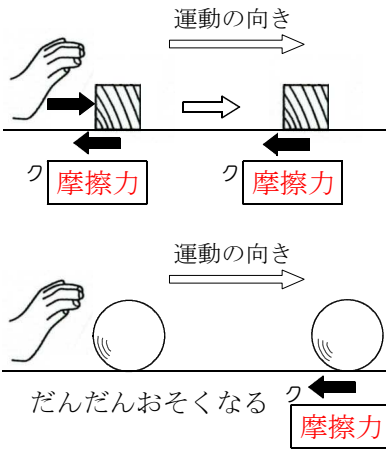
斜面を上る運動



エ 台車の運動の向きと 逆の向きに常に同じ大きさの力 がはたらき続けるとき台車の速さは だんだん遅くなる

オ そのうち一瞬 **静止** して **下り** 始める

平らな面で物体をすべらすとき

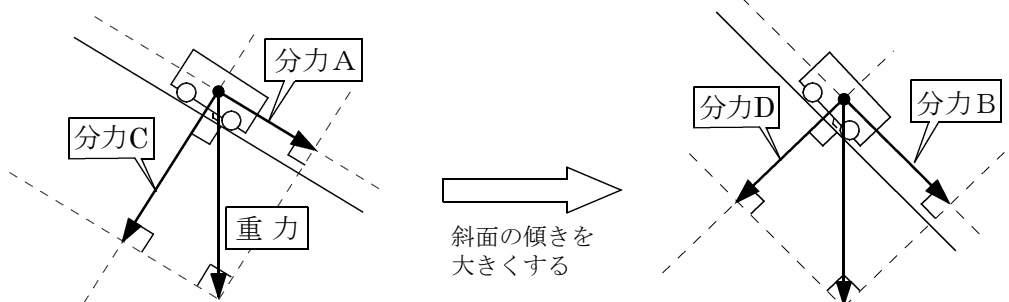


キ 水平な面の上で木片を手で軽く押しと だんだん遅くなり、やがて止まる。

ク これは 木片の運動と逆向きの摩擦力がはたらくためである。

ク **摩擦力** …運動する物体と接する面の間にはたらく物体が運動する向きとは逆向きの物体の運動をさまたげる力

斜面上にある台車にはたらく重力の分解



斜面の傾きが大きくなると台車にかかる斜面に平行な分力は 大きくなる :  $A < B$

斜面の傾きが大きくなると台車にかかる斜面を垂直に押す分力は 小さくなる :  $C > D$